

1 江蘇大学

江蘇大学(Jiangsu University)は、理工系・農業機械等で有名な中国主要大学の一角で、医学、技術工学等の分野で約4万人余りの学生が学んでいます。本校が立地する江蘇省鎮江市は、揚子江(長江)下流南岸に位置し、アクセスは上海より高速鉄道で1時間20分の距離にあります。



鎮江市は、三国時代より悠久の歴史に育まれているほか、近代では19世紀後半より英国領事館が設

置されていたこともあって、国際的な取組みも早くから盛んで、本学においてもオーストラリア国立大学、英国のリーズ大学そして日本の三重大学等と長きに渡り、学術交流を展開してきています。

この経緯等から、外国人留學生が学びやすく安心して生活できる環境には特に配慮し、年々改善を計っています。現在では30数カ国、約300人の留學生が様々な分野で学んでおりますが、最近では、外国人に対する中国語の教授方法の研究を深め、江蘇大学独自の手法が確立され、外国人留學生より高い評価を得ています。

2 学内外生活環境

江蘇大学は市内中心部より約15分(バス等)の揚子江沿いに在り、西に雪舟ゆかりの金山寺が織りなす山水絵巻が広がり、隣接する北固山には劉備の歴史ロマンが蘇る甘露寺が鎮座しています。この恵まれた環境に抱かれた広大なキャンパス内では、最新視聴覚教材等をもとよりインターネットカフェをはじめスポーツ施設等、学生生活を満喫できる設備が整っています。また、春には様々な花が咲きほころび、秋には金木犀の香が漂い、学内においても四季の移り変わりを体感することができます。



3 外国人留學生学習期間及び費用等

外国人留學生のためのコースとしては、他総合大学と同様に本科、マスター&ドクター等がありますが、本パンフにおいては短長期の語学学習に関する案内となっています。

(1) 短期留学(4週間～12週間)

① 特設: 春季、夏季

コース名	学習期間	学費	申請期限	ビザ種類
春季	2013年3月4日～3月29日	4週 3,000円	開講1月前	F
	2013年3月4日～4月28日	8週 5,500円	#	
	2013年3月4日～5月24日	12週 7,500円	#	
夏季	2013年7月1日～8月30日の間	4週 3,000円	#	#

* 大学生等を対象とするコースですが、社会人の入学も可能です。但し、受講生5名より開設となります。また、開講日は春節の都合で若干前後することがあります。

② 常設: 毎年、新学期と同時にスタート

コース名	学習期間	学費	申請期限	ビザ種類
常設	2013年10月14日～11月8日	4週 3,000円	開講1月前	F
	2013年10月14日～12月8日	8週 5,500円	#	
	2013年10月14日～翌年1月8日	12週 7,500円	#	

* 上記日程で初級コースは始まりますが、基礎学力のある人は通常9月1日開講の中・上級コースの選択も可能です。

(2) 長期留学(20週以上)

① 特設: 春季

コース名	学習期間	学費	申請期限	ビザ種類
春季	2013年3月4日～2013年7月初	18週 7,800円	開講1月前	X
	2013年3月4日～2014年1月末	36週 5,000円	#	

② 常設: 毎年、新学期と同時にスタート

コース名	学習期間	学費	申請期限	ビザ種類
常設	2013年10月14日～翌年1月末	15週 7,800円	開講1月前	X
	2013年10月14日～翌年7月初	36週 5,000円	#	

* 上記日程で初級コースは始まりますが、基礎学力のある人は通常9月1日開講の中・上級コースの選択も可能です。

4 留学に係る住居費

宿舎としては、外国人留學生専用の楼(ビル)を使用することとなり、費用は次の通りとなります。

○ 海外教育宿舎(公寓)

期間	使用形態	住居費(1日)	部屋の仕様	厨房等
4週	一人部屋	100元	エアコン、ベッド(布団)、机等。テレビについては、インターネットよりDLして視聴可。また、冷蔵庫は共同使用できます。	各階に厨房及び洗濯室が1室
	二人部屋	50元		
8週・12週	一人部屋	60元		
	二人部屋	30元		
12週以上	一人部屋	40元		
	二人部屋	20元		

* 光熱水費については従量制となりますが、春季であれば40元前後/月が目安となります。但し、電気使用量は12kw/月以内は免除となります。

5 入学手続(公費留學生除く。) → ビザ(査証)取得

① 各種書類送付

必要書類: 外国留學生漢語学習申請表、パスポートコピー、所得証明書・健康診断書(長期のみ)
「申請表」については、本学ホームページよりダウンロードできます。
<http://admission.ujs.edu.cn/pub/eng/>、<http://ujs.edu.cn/>;

② 申請料(400元)の支払い

申請料(400元)は、必要書類送付後速やかに次の銀行に振込みをお願いします。
Bank Account No. 17763908093014
Bank of China Dingmaoqiao Sub-Branch Zhenjiang
swift code: BKCHCNBJ95D

③ 江蘇大より「入学通知書」等の送付

海外教育学院の書類審査の後、選考合格者に「入学通知書」及び「外国留學生来華査証申請書」(Jw202)が、申請料納付の確認後、即座に送付されます。

④ ビザ(査証)申請 → 最寄の中国領事館へ

ビザ必要書類: パスポート、写真1枚、ビザ申請書及び上記③の二種類の書類

6 空港への出迎え

「留學生空港、駅及び入寮申請書」が「入学通知書」等に同封されてご自宅に届きますので、出迎え希望空港等を記入していただくこととなります。費用は、上海20名以上、南京10名以上の場合無料となります。なお、所定の人数に満たない時或いは個人留学の方は、随時ご相談に応じさせていただきます。

7 鎮江到着後 → 江蘇大学のサポート体制

本学日本語学科の学生が、生活指南及び諸手続等のお手伝いをさせていただきます。

- ① 入学手続終了後、学費及び寮費等の支払い
- ② オリエンテーション1日(クラス分け等)
- ③ 授業開始



8 授業時間等

・月～金 8:00～11:30 (4コマ)

スピーキング、ヒアリング等の他中国文化(水墨画、太極拳等)に触れる機会も設けられています。



9 外国人留学生の声(2011年度受講生)

① 原 正雄(12週、60才、男性、日本)

「江蘇大に来て良かった。」これが感想です。私は20数年来中国語を学んでいますが、実力は年数に比例していません。退職を機にもう一度根底からやり直してみたいという思いで短期留学を決意しましたが、限られた時間で実力向上を図るにはどこで学ぶかが大きなテーマでした。

選択肢はいくつかありましたが、私は幸い北京や上海の有名校での学習経験(4週)があったので、思い切って異なる環境を選ぶこととしました。一つの賭けだったかも知れませんが、しかし江蘇大学を選んだのは結果的には正解となりました。

有名校での学習が効果がないというわけではありません。高レベルに達した方々も沢山います。ただ、私は外国人にしっかりと教授法が必要だと思っていました。それが、江蘇大で見つかりました。

長年求めていたものです。授業が待ち遠しくてたまらない。こんな気持ち味わってみたいと思いませんか！



② 奥麗 姪: Olga Belym(長期40週、23才、女性、ロシア)

こんな初めての。授業が本当に楽しい、自信がきます。私は、母国の大学で二年間中国語を学び、卒業後、天津及び大連の大学に短期留学した経験もありますが、これほど楽しい授業は初めてです。ロシア人の私にとっても、説明が分かり易いのです。間違いない、今まで知る中でベストだと思います。



③ 朱洁血: Amy Alicia Gee (聴講生、30才、女性、米国人)

私は、米国籍ですが両親は香港出身です。幼い頃より広東語には接してきましたが、共通語はよく分かりません。勿論、米国でも中国人教師に学んだこともありますが、まだまだ自信を持てるようなレベルではありません。

2011年、英語教師として鎮江に来ることとなり、この際本格的に中国語を学んでみたいと思っています



した。この時、ラッキーにも友人を介し江蘇大の教授法を耳にし、思い切って時間の許す限り聴講することにしました。評判は本物でした。華僑の私でさえ思います。今までと違うと。

④ 楠 麻佑子(長期40週、大学生、21才、女性、日本)

私にとっては初めての海外留学なので、他との比較はできませんが、授業は効率的に進められていると思います。リーディング、リスニング、スピーキング等全ての中国語スキルが組み込まれているので、知らず々身につけていくのが実感できています。

また、日本語学科の中国人学生達と言語交換(母国語を教え合うこと)ができること

は、私には大きなメリットです。日本の生活習慣や文化を伝える過程で、日本を再発見できる良い機会になっています。志の高い中国人学生や各国の留学生達と切磋琢磨しながら勉学に励み、人生の貴重な時を有意義に過ごせる環境が、ハードもソフトもここ江蘇大には十分揃っています。

帰国時、一回りも二回りも大きくなっているだろう自分自身に出会えるのを、今から楽しみにしています。

10 ホームスティプログラム

中国人の一般家庭にホームスティして、生きた中国語に接するとともに、実際の生活空間を体験してみませんか。江蘇大が全てアレンジしていますので、安心してご参加いただけます。詳細は、別紙「ホームスティ申込書」に記載してあります。

11 終わりに

経費については、大都市の先進大学と比べると、学費及び生活費等の負担は約15%程度軽減されます。また、鎮江市は大都市に劣らない近代都市機能も合わせ持つ街なので、利便性は言うまでもなく地方都市ならではの古き中国をも愉しむことができます。

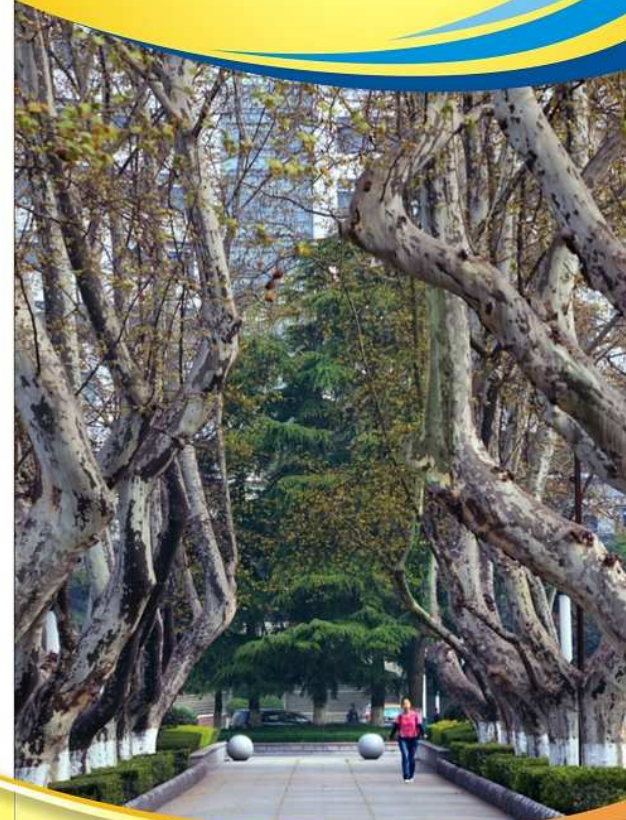


※ お問い合わせ先
江蘇大学海外教育学院 原 正雄 (国際交流担当)
住 所 : 〒519-0213
三重県亀山市田村町 162-1
電 話 : 0595-83-1178 携帯 : 090-5624-8137
Email : z8uhbwrx@ztv.ne.jp
(中国滞在時の携帯番号 : +86-15105290019)



江蘇大學
海外教育学院

Overseas Education College
of Jiangsu University



<http://oec.ujs.edu.cn/>